

<単元>植物の世界 1章 花のつくりとはたらき(教科書1年.p18~p.28)
基礎操作(教科書1年.p14~p.15)

<課題> ルーペの使い方と顕微鏡の使い方をまとめよう。

I 教科書14~15ページをみて、ルーペと顕微鏡の使い方をまとめよう。

(1) ルーペの使い方

(2) 双眼実体顕微鏡の使い方

(3) 鏡筒上下式顕微鏡とステージ上下式顕微鏡の使い方



顕微鏡の各部分の名称もしっかり理解しようね。

<課題> 花には共通するつくりがあるのだろうか。

1 教科書22ページ**観察1**の方法で、家の庭などにある花を観察し、つくりを調べよう。

*観察するときの注意

コロナウイルスに注意が必要です。

家の庭にある花を観察するなど、人と接触をしないようにしましょう。



*調べる花(例)

アブラナ、エンドウ、ツツジ、サクラなど

2 結果 分解した花を貼り付けよう。

植物名

植物名

3 結果から考察を書きましょう。

*教科書24ページの**観察から**をみて、自分の考えが正しいかを確認しよう。

4 花のつくりとはたらきについて、重要語句を中心に絵などをかいてまとめよう。

重要語句:がく、花弁、おしべ、めしべ、柱頭、子房、種子、胚珠、受粉、果実、種子植物

教科書 25 ページの図4を参考にするといいよ。



<課題> アブラナやサクラと、マツの花の特徴にはどのようなちがいがあるのだろうか。

1 教科書26～27ページをみて、ちがいをまとめよう。

教科書 26ページの図3と 27 ページの図6を参考にするといいよ。

